

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第1部門第2区分
【発行日】平成17年4月21日(2005.4.21)

【公開番号】特開2001-8919(P2001-8919A)
【公開日】平成13年1月16日(2001.1.16)
【出願番号】特願平11-189275
【国際特許分類第7版】

A 6 1 B 5/055

G 0 1 R 33/32

G 0 1 R 33/54

【F I】

A 6 1 B 5/05 3 7 4

A 6 1 B 5/05 3 7 7

G 0 1 N 24/02 5 3 0 K

G 0 1 N 24/02 5 3 0 Y

【手続補正書】
【提出日】平成16年6月14日(2004.6.14)
【手続補正1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項1】

静磁場発生手段と、互いに異なる3方向の傾斜磁場を発生する傾斜磁場発生手段と、高周波磁場発生手段と、磁気共鳴信号を検出する信号検出手段と、該信号検出手段により得られた磁気共鳴信号に基づいて処理演算を行う演算手段と、記憶手段と、前記各手段の動作を制御するシーケンス制御手段とを含む磁気共鳴撮影装置において、

前記演算手段は、磁気共鳴撮影により計測される位置情報がエンコードされたエコートレイン信号を取り込み、該エコートレイン信号をケミカルシフト軸に沿って配列した後、前記位置情報に係る軸方向の逆フーリエ変換を施し、該逆フーリエ変換して得られる時系列データに基づいて、該時系列データを時間軸方向の所定の範囲にわたって外挿により補完して拡張時系列データを生成し、該拡張時系列データを当該拡張時系列データの近似関数で除して正規化し、該正規化された拡張時系列データに基づいて前記ケミカルシフト軸方向の逆フーリエ変換を施してケミカルシフト情報を得ることを特徴とする磁気共鳴撮影装置。